



平成23年度 No.3

一般社団法人

富山県作業療法士会 ニュース

第102号 平成23年11月 日

発行 富山県作業療法士会

会長 田村良子

印刷 (株) チューエツ

富山県作業療法士会ホームページ <http://toyama-ot.sakura.ne.jp>

富山県作業療法士会会員数：470人

発達障害部会 研修会を終えて

発達障害部会 高井 友紀江

発達障害部会では、これまで「小中学校でどのような支援ができるか」について検討をすすめてきました。去年は、学習の土台となる姿勢を育てる活動を紹介した冊子を作成し配布しました。今年度は、学校と連携をとっていくための活動として、8月7日(日)富山医療福祉専門学校において、京都大学より加藤寿宏先生をお招きし、「すべての子どもが学べる学校づくりと作業療法」をテーマに研修会を開催しました。準備では、研修案内をどのように送れば特別支援教育に関わっている先生方に伝わるのか随分悩みましたが、「とにかくOTをしてみてください！」と、OT協会の特別支援教育に関するパンフレットを同封し、県内の小中学校と支援学校の約300校、また教育事務所や保健センター等の約50か所に送付しました。

研修会当日は、学校教諭30名、OT40名、その他保健師や保護者など17名、計87名の参加がありました。研修は二部構成とし、午前は教育関係者を対象に、OTとは何ができる人たちなのか、また特別支援教育でどのような視点で関わるができるのかについて具体的な例を交えてお話していただきました。午後はOTを対象に、加藤先生が取り組んでおられる京都の特別支援教育に関わるOTチームの連携や活動内容について詳しくお話していただきました。研修終了直後には参加者の方から「来年もこの時期ですか?」「次も参加します」といった嬉しい声が聞かれ、アンケートにも、「現場に来てほしい」「学校とOTとの連携して研修会が広がればいい」などの感想が多くあり、OTが子どもたちの支援に役立つ存在であることを少しでも感じてもらえたのではないかと思います。

金沢医科大学氷見市民病院リハビリテーション部講習会

～高次脳機能障害—記憶障害への

リハビリテーション～

金沢医科大学氷見市民病院 藤井 智子
坂井 望

9月18日(日)新病院において初めての講習会が開催されました。講師として社会医療法人財団慈泉会相沢病院リハビリテーションセンター原寛実医師と、同院の作業療法士並木幸司先生を向かえ“記憶障害”に対する講義を拜聴する機会を得ることができました。

原先生の講義の中でも印象深かったものは記憶障害の検査として“ウェクスラー”記憶検査(WMS-R)、“日本版リバーミード行動記憶検査(RBMT)”の二つが有効であり、記憶障害が疑える患者様へは必ず施行していただきたいと話していたことです。現在、RBMTは改訂版を日本版に翻訳中で、発売までにこれから10年ほどかかるのではないかとのお話もありました。

並木先生の講義の中で印象深かったのは“障害への認識(気づき)”を高めるために独自の評価バッテリーを作り、毎日自己評価を行いながらセラピストがフィードバックを行っていることと、環境整備の観点から退院前訪問を必ず実施し、屋外環境での訓練等も積極的に取り組んでいることでした。

今回の講義は私にとって大変有意義なものでした。私は入職してから今まで、記憶障害を呈した症例を担当させていただく機会が乏しく、多くの不安を抱えていました。今回の講習会で学んだことを基盤とし更に知識、技術共に向上していけるよう努力していきたいと感じました。

また、同講師の講義の中で他職種間、他部門間等との連携の重要性が話されていました。当院も新たに回復期病棟ができ増員したリハスタッフ間での患者知識の共有が重要となると感じました。当院回復期は11月より本格的な稼働を始める予定です。氷見市だけでなく高岡市や石川県の患者様の治療に貢献していきたいと考えています。

桜井病院は、県東部の黒部市にあります。概要としましては、昭和58年に開設、平成11年に増築整備し病床数は120床となり、新川地域の後方支援病院として、地域の中核病院・診療所・老人健康福祉施設などと連携しながら医療を提供しています。当院の理念として地域医療を掲げており、患者さんが家庭復帰された後も、通所リハビリ、訪問看護、そして2年前から訪問リハビリを開設し、支援体制を整えております。今年2月に一般病棟39床を療養型に切り替え、長期療養型病院として再スタートしました。1階は、外来と通所リハビリ「ほほえみ」があり、2階から4階が病棟、5階にリハビリ室があります。リハビリ室の窓からは、雪絵で有名な僧ヶ岳を一望でき、春には雪解けで現れる雪絵を、夏には深緑の山々を、秋には紅葉、冬には雪で白くなった山々を見ることができ四季を感じられ、患者さんたちへよい刺激と気分転換になっています。

リハビリでは、脳血管リハビリと運動器リハビリを行っており、スタッフは現在、作業療法士1名、理学療法士1名、マッサージ師2名の計4名です。高齢化が進んでいる地域ということもあり、もともと高齢の患者さんが多かったのですが、2月から療養型病院となつてからは、特に高齢で重度・寝たきり・認知症の入院患者さんが多くなりました。AD

Lにおいて高度な介助を要する方がほとんどであり、リハビリでは起居動作の自立もしくは介助量の軽減から離床・ADL介助量の軽減を図っています。リハビリ室は、患者さんに安心してリハビリをしてもらえるようにアットホームな雰囲気作りに努めており、病棟ではあまり表情の変化がみられない患者さんもリハビリ室でリハビリスタッフや他の患者さんと関わることで笑顔がみられます。当院会長は、常々、思いやりの心を持って接することの大切さを説いております。これからも、患者さんの立場を思いやり、患者さんとともにリハビリに励みたいと思います。



開業奮闘記(その6-ふたたび行政の壁と会社設立)

リハビリ・デイサービスおやべ 管理者 北野 満

送別会も終わり3月の中旬過ぎ、ハローワークから介護福祉士の応募の電話が何件も相次いだ。介護福祉士の供給も順調そうであり、一緒に働くことを希望してくれているOT二人と打ち合わせも重ね、スタッフに関しては幸先良さを感じていた。2月から院外(ファミレス)で医療機器の業者の人とも打ち合わせを重ねて購入備品、図面などを順調に作製していった。

しかし、開設予定にしていたテナントでは消防の許可が下りず、さらに土木事務所の確認申請というものまで要求され、予定外に多額のお金が必要になり開設に暗雲が漂った。せっかく唯一開設の許可をもらった小矢部市でも諦めるしかないのか・約2週間消防や土木事務所との折衝の末、ようやく小さな工事・小額の費用で許可が下りることになり、3月末に正式にテナント契約に至った。同時に応募の

あった介護福祉士の方々と4月上旬に面接が出来ることになった。そして3月31日資本金を入金した。

その3月31日…退職の日、午前中、お世話になった医師や看護師さん等に挨拶を終えた。いつも楽しかったOT室での最後の昼食を終え、退室するとき、急に涙が止まらなくなり恥ずかしくて走って逃げるようにOT室を後にしてしまった。(予定では堂々と胸を張り、手を振って去ろうと考えていたが、やはり最後まで格好悪かった…)

そして、税理士、司法書士の力も借りて、くしくも県士会の法人化と同じ平成22年4月1日にライフ・クリエイティブ株式会社を設立し代表取締役に就任した。

しかし厚生年金や健康保険にも入れないまだ実態のない会社、名ばかりの代表取締役、ここからが施設認可や助成金の書類作成、デイサービス開設に向け、いよいよ正念場である…

「現職者研修講師3年目を迎えて」

「事例検討方法論の講師をしていただけませんか」教育部谷口先生よりお声をかけていただいて3年になる。快諾したもののスライド作りで悩み、人前で1時間以上話すことに戸惑いを感じた。患者さんとのコミュニケーションなら得意なのだが、講師となるとどうしても一方通行になるのではないかという不安をぬぐえなかった。予感的中、最初の1年は緊張の連続でほとんどスライドを読み上げるのに終始した。2年目は少し受講者の反応を伺い、いわゆる「間をとる」感覚をつかむことができた。3年目（本年）はグループワークを取り入れ、多少メリハリのある進行を心がける余裕ができた。このように私が力及ばずながら講師を務めることができるのも、ひとえに受講者の方の寛容と優しさのおかげと感謝している。

さて、事例検討方法論について一言述べてみたい。事例を検討し報告するためには「まとめる力」が必

厚生連高岡病院 森 伊津子

要になる。それが最近の学生さんをはじめ、新人OTの方には今ひとつと感じられる。私自身、就職当初の整形Drとの英文・和文抄読会における5分間プレゼンテーションの経験が、自分の「要約力」の基礎になったと思う。当時の整形外科部長の特に印象に残っている言葉を紹介したい。「一番良いのは長い文献を短く話す。次は長い文献を長く話す。最悪なのが短い文献を長々と話す、それはまとめではない。」

何事もシンプルイズベスト。自分が何を言いたいのか相手に確実に伝えること。そのためには一文を長くしすぎない、助詞を適切に使い分けるといった基本的ルールに注意し、目を通してもらった（又は発表を聴いてもらった）相手に率直な意見をいただく経験が必要ではないだろうか。その繰り返しが個人の能力を高め、ひいてはOTのエビデンス集成につながることを期待している。

普及事業部より

H23年7月19日(火)～8月5日(金) 土日を除く

施設見学が実施されました。

参加高校生は91名（昨年度より43名増）

見学会にご協力いただきました病院・施設様、ありがとうございました。

H23年10月4日(火)・5日(水) 『いきいきとやま 健康と長寿の祭典』が開催されました。

～祭典の表彰～

田村良子氏：健康と長寿の祭典大会長表彰
(健康増進部門)

寺林京子氏：富山県精神保健福祉大会長表彰
(精神医療部門)

一般社団法人富山県作業療法士会：
富山県精神保健福祉大会長表彰
(精神医療部門)

作品展示・販売などにご協力いただき、ありがとうございました。



Activity 紹介

余った画用紙で作るクリスマスリース

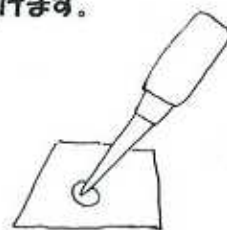
介護老人保健施設 アルカディア氷見 横田浩子・新森麻希・水玉香織・高木優佳・三輪洋美

- (材料) ・緑色系の画用紙 2～3枚
・針金 (今回はフラワー用ワイヤNo.20使用)
・目打ち ・はさみ ・モール、リボンなどお好みで

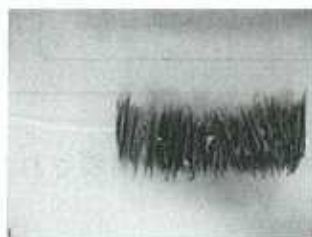
① 緑色系画用紙をランダムに 3.5×3.5 cm程度に切ります。三角や台形、ひし形などどんな形でもOK。



② 1で切ったものも中心を1箇所目打ちで穴を開けます。



③ 2を針金に順番に通していきます。抜けないように針金の底を曲げておきます。3本作製します。



④ 3の端を繋ぎ、円になるようにします。



⑤ お好みで飾りを付けて完成です。



平成23年度 第4回理事会議事録

場 所：富山医療福祉専門学校

日 時：平成23年8月8日（月）19：00～

参加者：田村、作田、高林、田邊、橋爪、谷口、
広野

以下のことについて検討し、承認された。

〈検討課題〉

1. 富山県臨床心理士会20周年記念式典の出席
23年11月19日(出)14：00～16：00 記念講演、
16：00～祝賀会 会長出席の方向で調整する。
2. 発達部会の冊子の印刷費用について
1部150円×300部を特別支援教育コーディネーター連絡協議会にて配布したいが、印刷費用をどこから出せるか？→今年度予算に計上していないので出せない。来年度には予算化するように。
3. 代議員選挙運営委員の選出（任期4年間）
県立中央病院真木氏に依頼してみる。
4. 東日本大震災支援金
士会ニュース発送時にお知らせ（橋爪理事作成）を同封。研修会、学会時に募金箱を設置。事務局より各部会に連絡。
5. 新入会員の部会配置状況について
各部会より部員名簿を事務局長に提出してもらう。
6. 生涯教育制度推進委員の選出
谷口理事に一任

〈報告事項〉

1. 第2回訪問リハ・地域リーダー育成研修会
7月14日、15日 東京（田邊理事）
 - ・昨年度の研修会開催報告と課題—46県で実施、全体的な向上とスキルの向上の両建て、グループワーク、事例検討などが必要。
 - ・研修会のプログラムについて月1回富山県の訪問リハ研究会で話し合う。2年スパンで養成。土日開催（10時間）、医師からリスク管理、ケアマネから制度や面接技術などを入れる。12月10日、11日開催予定。
 - ・研究会委員には田邊、唐津、菱田氏。研修会開催時は地域リハ部会に協力依頼する。
2. OT協会都道府県士会合同役職者研修会
7月30日、31日 東京（橋爪、谷口理事）
 - ・代議員選挙
 - ・震災支援—宮城、福島、岩手県の状況→支援金が必要
3. 富山県教育委員会専門巡回相談員 新川、富山、高岡、砺波地域の小・中学校特別支援教育コーディネーター連絡協議会での講義「小・中学校における発達障害のある子どもの理解と支援～作業療法士の立場から～」を8月に実施
4. 8月7日発達部会研修会「すべての子どもが学べる学校づくりと作業療法からの支援」80名参加

（内教師等40名）県内小中学校約400校に研修会案内とOT協会パンフ「特別支援教育」における作業療法を発送

5. OT協会作業療法マニュアルの普及依頼→紹介チラシをニュースに同封
6. 富山県部門功労（公衆衛生事業功労）表彰候補（田村会長）の推薦
健康課担当者より先に健康と長寿の祭典大会長表彰を受けてほしいとのことで大会長表彰に書類提出した
7. 富山県精神保健福祉大会大会長表彰候補推薦書類提出
個人：寺村京子氏
団体：一般社団法人富山県作業療法士会
8. 日本作業療法士協会新役員

平成23年度 第5回理事会議事録

場 所：富山医療福祉専門学校

日 時：平成23年9月12日（月）19：00～

参加者：田村、作田、丸本、松岡、高林、広野、
橋爪、田邊、谷口、吉波

〈検討課題〉

1. 全体会日程
 - ・12月4日(日)9：30～11：00
富山県医療福祉専門学校
 - ・24年度事業計画の検討。特に研修会日程の調整をする。
2. 平成24年度県作業療法学会会長の推薦
富山北地区の担当。砂原、館、保里、経塚氏に依頼してみる。
3. 平成25年度東海北陸作業療法学会（富山県開催）学会長の選出
継続審議
4. 代議員選挙
立候補がない場合は富山県の定数3名を理事会で推薦。次回理事会にて推薦候補を検討。
5. 部会部員の配置について—事業局長松岡氏
部会の異動希望への対応基準がない。→所属や分野の変更に伴う異動希望には応じる。
最近30～40人規模の新入会員となっているので一つの部会に4～5人ずつ入る。

〈報告事項〉

1. 東日本大震災への募金について
士会ニュースと一緒に募金のお知らせを発送。各研修会、学会で募金箱設置。学会時、全体会時に広野氏へ渡す。
2. 富山県精神保健福祉大会大会長表彰
10月5日(水) 13：00～表彰式
個人：寺村京子氏
団体：一般社団法人富山県作業療法士会

3. 代議員選挙運営委員
県中央病院 真木氏 10月13日公示
4. 健康と長寿の祭典 10月4、5日
開会式に5人動員の要請
5. 普及指導部
 - ・健康と長寿の祭典ではパネルはOT協会より借り、パワーポイントで提示するものを作成している。
 - ・新たな事業として高校生の作業療法見学会に続いて県内3か所の施設で作業療法体験会を企画。高校生だけではなく中学生、家族や学校教師なども対象とする。新人OTにも参加してもらい仕事について話してもらう。市の公報やケーブルテレビなども活用する。

平成23年度 第6回理事会議事録

場 所：富山医療福祉専門学校

日 時：平成23年10月11日（月）19：00～

参加者：田村、作田、松岡、丸本、田邊、橋爪、
広野、高岡

以下のことについて検討し、承認された。

〈検討課題〉

1. 自由民主党富山県支部連合会政務調査会からの「平成24年度 国・県予算に対する要望書の提出について」の取り扱いについて
 - ・10月7日締切りであり今回は提出しなかった。
 - ・他の職能団体はどのような内容の要望書を提出しているのか情報収集する。
 - ・OTの政治連盟もできており、他の要望提出先についても情報収集する。
2. 平成24年度県OT学会学会長
実行委員長を丸本氏（谷野呉山病院）とし、学会長を再度保里、館氏に依頼。
3. 平成25年度東海北陸作業療法学会
学会長：砂原伸行氏（高志リハ病院）
副学会長：（県士会長）顧問：高岡氏
実行委員長、事務局長、学術局長、監事を次回理事会で決める。
4. OT協会の代議員（富山県3人）の選出について
10月13日公示で立候補受け、11月1日締切り。立候補が定数未満の際は理事会で推薦候補を擁立。推薦候補の連絡締切りは11月19日。作田、高岡、広野氏を予定。
5. 訪問リハビリテーション研究会について
 - ・名称は富山県訪問リハビリテーション連絡協議会に変更となる。
 - ・会則は第3回理事会（7月）に検討したものを11月検討会に提出。
 - ・12月10、11日に「平成23・24年度富山県訪問リハビリテーション実務者研修会step1」を開催。定員70名、会費4,000円で今年度の事業は賄える。
- ・研修会については地域リハビリテーション部会が手伝う。

〈報告事項〉

1. 富山県作業療法学会（砺波）10月2日開催
 - ・参加者180名（事前申し込みは130名で当日参加が多かった）
 - ・北日本新聞に掲載され、ケーブルテレビでActivity教室の様子が放映される。
2. 健康と長寿の祭典10月4、5日
 - ・作業療法士会のコーナー：例年の作品展示・販売、作業療法パンフ・作業療法士マップの配布に加え、スライドショーで作業療法の紹介（来年は音声を入れ、スクリーンに映す）。
 - ・健康と長寿の祭典大会長表彰受賞：健康増進部門 個人—田村良子氏
 - ・富山県精神保健福祉大会長表彰受賞：精神医療部門 個人—寺村京子氏 団体—一般社団法人富山県作業療法士会
3. 第27回東海北陸理学療法学会大会開会式典10月29日：森事務局長出席
4. 富山県臨床心理士会20周年記念講演会・祝賀会
11月19日：本丸常務理事出席
5. 富山県リハビリテーション研究会会則検討三士会会長、担当者等が集まって検討11月に中に開催
6. 東日本大震災募金状況
 - ・身障部会、アクティビティ部会、学会分の募金回収。宮城、福島、岩手3県に送るため、12月までの研修会分と合わせて金額が少なければ、県士会から支援金を足して送る。
 - ・OT協会には20万円を送金。次年度にも継続して支援が必要。
7. 24年度部会・委員会事業計画：11月10日締切→11月14日(月)理事会で検討
8. 県士会費の督促状対象者は20名

新入会員の横顔



- 1 片山 朋子
- 2 光ヶ丘病院
- 3 富山医療福祉専門学校
- 4 今年の春、カルガモが病院の庭で子育てをされていて患者様の癒しでした。
- 5 患者様、患者様の家族から信頼されるOTになりたいです。
- 6 SAKU (高岡市熊野) 主に軽食を提供していますが、家族的な雰囲気のお店です。ナポリタンが絶品です。
- 7 ゴルフ
- 8 特にないです。
- 9 使わない電気は小まめに消します。



- 1 津呂橋 聖
- 2 市立砺波総合病院
- 3 八尾はあとふる病院 (大阪府)
- 4 設備が充実しています。また分野が幅広い為ついていくのが大変ですがとても勉強になります。
- 5 信頼されるOT
- 6 VIDA 場所：小杉・呉羽
理由：いつでもフットサルができます。
- 7 フットサル
- 8 ありません。
- 9 節電。



- 1 上野 朋恵
- 2 介護老人保健施設 シルバケア今泉
- 3 医療福祉専門学校
- 4 ①職員のみなさんが元気ある。②他職種との連携がとれていると思います。
- 5 利用者さんの本当のニーズや少しの変化に気づきアプローチすることのできるOTになりたいです。
- 6 富山市にある「だんらんや」というハンバーグ屋さん。いろんな種類のハンバーグがあり、お店の方もとても優しいです。
- 7 特にないです、でも1回しか行ったことないけどロッククライミングまたやりたいです。
- 8 なし
- 9 車の中はほとんどクーラーつけない

1. 名前
2. 施設名
3. 出身校or旧所属施設
4. 所属施設の自慢
5. どんなOTになりたいか
6. お勧めの店or場所とその理由
7. 最近ハマっていることorもの
8. 私のジグス
9. 私がやっているECO



- 1 佐伯 沙綾香
- 2 サンバリー 福岡病院
- 3 介護老人保健施設 千木町ケアセンター
- 4 アットホームな職場です
- 5 たのしくリハビリができるような魅力あるOT
- 6 シャトレゼ：アイスを大量に買い込みます
- 7 家庭菜園
- 8 特にありません
- 9 エコバックを持ち歩いています



- 1 四田 望
- 2 富山市恵光学園
- 3 富山医療福祉専門学校
- 4 可愛い子供たちがたくさんいる所。
- 5 怪我をしないOTになりたい。
- 6 居酒屋大ちゃん
- 7 マンガ (ワンピース、君に届け、ラストイニング)
- 8 負けたくない試合は寒くても雨でも半袖。
- 9 運転中、急ブレーキ・急発進をしないようにしている。



- 1 滝川 雄大
- 2 金沢医科大学氷見市民病院
- 3 文京学院大学
- 4 スタッフ皆の仲が良い職場
- 5 信頼されるOT
- 6 紋食堂のラーメン 食べたらハマる味
- 7 パッチングセンター
- 8 特になし
- 9 残さず食べる



- 1 久保田 徹
- 2 金沢医科大学 氷見市民病院
- 3 金沢リハビリテーションアカデミー 珠洲市総合病院
- 4 新しいです。
- 5 OTにできること、OTらしさについてずっと考え中です。
- 6・7・8・9 特にないです。



- 1 明 篤志
- 2 金沢医科大学氷見市民病院
- 3 専門学校金沢リハビリテーションアカデミー
- 4 個性豊かなセラピストが大勢いて楽しいです。
- 5 常に患者さんの目線に立てるセラピスト
- 6 海王丸パークのんびり海を眺めれます。

- 7 電車で一人旅
- 8 特にないです。
- 9 早寝 早起きで節電



- 1 土開 美里
- 2 介護老人保健施設 シルバーケア城南
- 3 富山医療福祉専門学校
- 4 美人な職員がズラリ。
- 5 利用者様・入所者様からもスタッフからも頼られるOT
- 6 イル・キャンティ ドレッシングが絶品です！

- 7 ワンピース。最近やっと全巻読みました
- 8 特になし
- 9 うすぎ、あつき



- 1 中山 葵
- 2 金沢医科大学 氷見市民病院
- 3 富山医療福祉専門学校
- 4 勉強会が多く、学べる機会が多い
- 5 患者さんに信頼されるOT
- 6・7・8・9 特になし

| 氏名 | 施設名 |
|---------|---------|
| 佐 伯 亘 | 真生会富山病院 |
| 井 上 美 穂 | 済生会富山病院 |
| 東 大 介 | 谷野具山病院 |

会員異動等

| 種類 | 氏名 | 旧所属 | 新(現)所属 | 備考 |
|----|---------|-----------|---------|-------|
| 退会 | 市 丸 京 子 | 介護老健 みわ苑 | | |
| 改姓 | 高 橋 香 織 | | 済生会富山病院 | 旧姓 森田 |
| 異動 | 向 麻 衣 | 協立病院 | 自宅 | |
| 退会 | 竹 部 守 | 柴田病院 | | |
| 異動 | 今 村 瑠 萌 | 特養 アルテン赤丸 | 自宅 | |

平成23年度現職者選択研修のお知らせ

以下の日程で、今年度の現職者共通研修を開催します。対象の方は、受講申し込みをお願いします。

【日時】平成23年11月13日(日) 9:00~16:10 【場所】富山医療福祉専門学校

【内容】老年期障害領域の作業療法

【予定講義テーマ】

老年期の基礎知識(総論)・・・・・・・・・・・・・・・・富山医療福祉専門学校 吉波美穂子氏
 医療機関における老年期障害作業療法・・・・・・・・市立砺波総合病院 作田 清子氏
 介護老人保健施設・老人福祉施設における老年期障害作業療法・・・金沢脳神経外科医院 東川 哲朗氏
 在宅生活に関わる場における老年期作業療法・環境設定・・・・・・・・金沢脳神経外科医院 高多真裕美氏

【参加費】4,000円 障害教育制度の基礎研修 2ポイント取得となります

【申し込み】 受講希望者の方は、必要事項を記入の上、平成23年10月28日(金)までにFAXまたは、Eメールにて下記までご連絡ください。

①所属施設名②氏名(ふりがな)③協会会員番号④協会入会年度⑤連絡先TEL、FAX番号
 連絡先 あさひ総合病院 リハビリテーションセンター 作業療法士 谷口利香

TEL 0765-83-1160 FAX 0765-82-0401 E-mail: toyama.ot.kyoiukubu@gmail.com

【その他】受付は8:45分からです。昼食は各自ご用意ください。当日は生涯教育手帳を必ずご持参ください。研修必須対象外の方も受講可能です。是非ご参加ください。

Toyama

Prosthetics & Orthotics Service

<http://www.tpo-morita.com>



【営業品目】

義手・義足・補装具等 製作修理
 オーダーメイド靴 製作
 車椅子・ストーマ・補聴器
 福祉用具貸与販売

あの日の、音風景がよみがえる感動補聴器

Oticon | Agil

アジャイル



(株)富山県義肢製作所 富山県補聴器センター

〒930-0042 富山市泉町1丁目2-16

TEL (076) 425-4279

FAX (076) 425-4587

E-mail t-gishi@cronos.ocn.ne.jp

手芸・毛糸の店

- | | |
|---------|-----------|
| ○手芸糸 | ハマナカ |
| ○刺し子 | オリムパス、ナスカ |
| ○ビーズ手芸 | トーホー、ミュキ |
| ○マクラメ糸 | ダルマ、川端 |
| ○ちりめん手芸 | 東芸 |
| ○その他 | S.M、M.B他 |
- 各手芸材料取り扱いしています。



ボタン・手芸・毛糸

スギマサ

〒930-0083 富山市総曲輪3丁目7-9

TEL (076) 421-3444

FAX (076) 421-4334

介護保険対応! ベッド・車椅子・レンタル!

- 車椅子
 → 480円より
 ベッド
 → 700円より



株式会社 **ウィル**

TEL (0766) **56-7099**

FAX 56-3395



OTを取り巻く状況

田村良子

聖路加国際病院理事長・医師の日野原重明先生が10月4日に満100歳を迎えました。NHKでも99歳から100歳までの1年間の様子が放映されていました。58歳の時に乗客として遭遇した「よど号ハイジャック事件」が人生の転機となり、「これからの僕の人生は与えられたもの、人のためにささげる」と決め行動されてきました。超多忙だけれど疲れたという感じはなく精一杯やったな、という感謝の気持ちになるそうです。それが生きがいとなり元気でいられる秘訣のようです。8月の新人研修会で「倫理」について講義をしたときには「倫理の魂のような人」と紹介しましたが、医療人としても個人の生き方としてもお手本にしていきたいものです。

先日ある特別支援学校に行ったときに強く感じたことですが「医療者は生活を見ていない」「生活支援者は医学的な基礎知識をもたない」。後者は当たり前のことですが前者については、作業療法士が架け橋となって心身機能の障害と活動・参加の制限・制約との関連を説明し、生活の場面でできる援助方法を伝えていく必要があります。このことは、学校だけではなく地域の様々なところで起こっていることですが、そこに介入するシステムがまだないことが歯痒いところです。

9月発行のOT協会ニュースにPT・OT・ST三協会が社会保障審議会介護給付費分科会でプレゼンテーションを行った「共同利用型訪問リハビリテーション」について説明がなされていました。「PT・OT・STが利用者の生活の場において、心身機能の維持・向上や生活活動の維持・拡大等に関する包括的機能を持つ専門機関」とし、そこには高齢者だけでなく、障害児・者等を支援する拠点である特別支援学校、通園施設、その他在宅・施設との連携が示してありました。早くこれが現実のものになるように働きかけていく必要があります。

賛助会員名簿

(順不同)

| 会員名(代表者) | 住所 | 備考 |
|------------------------------------|--|-------------------|
| 温泉リハビリテーション いま泉病院 (理事長 大西仙泰) | 〒939-8075 富山市今泉220 TEL076-425-1166 | |
| (株)ウイル (代表取締役 山口裕二) | 〒939-0311 射水市黒河3075 TEL0766-56-7099 | |
| 酒井医療(株) 金沢出張所 (所長 小木章) | 〒920-0053 金沢市若宮町156街区9-1 TEL076-223-4420 | |
| 平野重喜 | 〒930-0008 富山市神通本町2-3-7 TEL076-432-6617 | (有) クラフト 工房 |
| 富山医療福祉専門学校 (学校長 辻 政彦) | 〒936-0023 滑川市柳原149-9 TEL076-476-0001 | |
| (有)スギマサ洋装店 (代表取締役 杉政正規) | 〒930-0083 富山市総曲輪3丁目7-9 TEL076-421-3444 | |

編集後記

今年も残りわずかとなり、忘年会シーズンがやってきました。お酒を飲む機会も多くなると思います。皆さんも経験があると思います「二日酔い」。二日酔いには果物が効果的と言われますが、一体どういった理由があるのでしょうか？アルコールには、対内の水分を奪う脱水作用と尿の排泄を促す利尿作用があります。そのため尿と一緒に、カルシウム、カリウム、ビタミンB1、B2、Cなどが体内から排出されます。従って、不足している水分やカルシウム、カリウム、ビタミンB1、B2、Cなどを補給する必要があります。また、糖の不足分を補うためには血糖値をほとんど上昇させない果糖（フルクトース）が最適です。そのため、二日酔い対策には、果糖やカリウム、ビタミンを含むカキ、グレープフルーツ、リンゴ、ミカンなどを果物や果実ジュース類の摂取は効果があるとされます。これからの忘年会シーズン、楽しくお酒を飲むのは良いですが、飲み過ぎないことが二日酔いの一歩の予防法です。くれぐれも飲み過ぎないようにしましょう。

(K, T)